

作成日 2006年12月 1日

改訂日 2018年 7月 1日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : ペット用品専用 抗菌・防虫加工剤 DANNEY CLEAN(ダニークリーン)
会社名 : エレクトロラックス・ジャパン株式会社
住所 : (〒105-0011) 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 6 階
担当部門 : プロフェッショナル事業部
電話番号 : 03-6743-3140
FAX 番号 : 03-3434-4144
緊急連絡先 : 03-6743-3140
用途および使用上の制限 : 繊維用抗菌・防虫加工剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 該当なし
健康に対する有害性 : 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分2B
生殖毒性: 区分2
特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分1(中枢神経系、腎臓、全身毒性)
区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分2(血管、肝臓、脾臓)
環境に対する有害性 : 該当なし

上記に記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない、もしくは区分外。

ラベル要素

絵表示又はシンボル: 健康有害性



注意喚起語: 危険
危険有害性情報: 眼刺激
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
臓器(中枢神経系、腎臓、全身毒性)の障害
呼吸器への刺激のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(血管、肝臓、脾臓)の障害のおそれ

注意書き:

安全対策

使用前に取扱説明書入手すること。
すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
呼吸器用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。
特別な処置が必要である。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

応急措置

保管	気分が悪いときは医師に連絡すること。 施錠して保管すること。
廃棄	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

3. 組成、成分情報

物質

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名: 抗菌剤、防虫剤、界面活性剤、水、イソプロピルアルコール

成分名	抗菌剤	界面活性剤	イソプロピルアルコール
濃度又は濃度範囲	非公開	非公開	4%未満
CAS番号	登録あり	登録あり	67-63-0
官報公示整理番号	登録あり	登録あり	(2)-207

4. 応急措置

吸入した場合:	新鮮な空気のもとに移動させ安静にする。 必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に触れた場合:	汚染された衣服を脱ぎ、付着部分を多量の水及び石けんで洗い流す。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受ける。
目に入った場合:	直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。眼の刺激が続く場合は医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合:	水で口の中を洗浄し、水または牛乳を飲ませて吐き出させる。 速やかに医師の診断を受ける。 被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状の	
最も重要な兆候症状:	情報なし
応急措置をする者の保護:	情報なし
医師に対する特別な	
注意事項:	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤:	水、粉末、泡沫消火器
使ってはならない消火剤:	知見なし
特有の危険有害性:	燃焼ガスには一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、煙の吸入を避ける。
特有の消火方法:	製品の移動を行うことが望ましい。 移動不可能の場合散水し、容器の破壊を防ぐ。 消火作業は可能な限り風上より火元への燃焼源を断つようにして行う。 関係者以外は安全な場所に退避させる。
消火を行う者の保護:	防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器、ゴム長靴等

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:	作業の際には保護具を着用する。眼、皮膚への接触を避けること。
保護具及び緊急時措置:	屋内の場合、処理が終わるまで、十分に換気を行う。
環境に対する注意事項:	下水、河川等に排出されないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	少量の場合、ウェス、砂等で吸収させて回収し、汚染部分は大量の水で洗い流す。多量の場合、土砂等で流れを止め、できるだけ回収する。
二次災害の防止策:	知見無し

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:	取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
安全取り扱い注意事項:	作業場の換気を十分に行う。
接触回避:	保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

衛生対策:	取扱いは、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
保管	
安全な保管条件:	容器は密栓し、高温多湿、直射日光、凍結を避け冷暗所で保管する。
安全な容器包装材料:	製品使用の容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	全体換気装置、作業場の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設ける。
許容濃度:	日本産業衛生学会 設定されていない。 ACGIH(2010年度) 設定されていない。
保護具:	呼吸用保護具、保護手袋、保護眼鏡、保護面、衣類、長靴等を着用する。
特別な注意事項:	

9. 物理的及び化学的性質

外観:	淡黄色透明液体
引火点:	199℃(主成分)
可燃性:	可燃性
溶解性:	水に乳化

10. 安定性及び反応性

反応性:	通常反応しない。
化学的安定性:	常温で安定。
危険有害反応可能性:	強酸化剤、強酸、強塩基と反応する
避けるべき条件:	高温、火花やスパーク等の着火源となるもの
混触危険物質:	データなし
危険有害な分解生成物:	データなし

11. 有害性情報

急性毒性:	経口	LD50 >2,000mg/kg(ラット)
	経皮	GHS分類:区分5
	吸入	データがないため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性:		データがないため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性		
又は眼刺激性:		配合成分の分類が区分2Bであり、配合量から区分2Bとした。
呼吸器感作性:		データがないため分類できない。
皮膚感作性:		データがないため分類できない。
生殖細胞変異原性:		データがないため分類できない。
発がん性:		データがないため分類できない。
生殖毒性:		イソプロピルアルコールの分類が区分2であり、配合量から区分2とした。
特定標的臓器毒性		
(単回ばく露):		区分1(中枢神経、腎臓、全身毒性)
		区分3(気道刺激性)
		配合成分の情報から分類した。
特定標的臓器毒性		
(反復ばく露):		区分2
		配合成分の情報から区分2とした。
吸引性呼吸器有害性:		データがないため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性):	データがないため分類できない。
水生環境有害性(慢性):	データがないため分類できない。
オゾン層への有害性:	データがないため分類できない。
生態毒性:	データなし
残留性／分解性:	データなし
生体蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	廃棄の際は該当法規・条例に従う。
汚染容器及び包装:	容器は清浄にしてリサイクルするか、該当法規・条例に従って、適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号:	非該当
品名(国連輸送名):	非該当
国連分類:	非該当
容器等級:	非該当
海洋汚染物質:	非該当
国内規制	
陸上規制情報:	消防法、労働安全衛生法等の規定に従う。
海上規制情報:	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報:	航空法の規定に従う。
指針番号:	非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法:	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 (平成30年7月1日施行):該当 イソプロピルアルコール 4%未満
化管法(PRTR法):	非該当
消防法:	第4類第3石油類(水溶性)
毒劇物取締法:	非該当
船舶安全法:	非該当
航空法:	非該当

16. その他の情報

GHSの分類・危険有害性項目については、分類に寄与した成分の情報と配合量をもとに作成しています。この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。この情報は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したのですが、情報の完全さ、正確さを保障するものではありません。全ての化学品には未知の有害性が有り得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。